

市民公開講座・シンポジウム

一般社団法人 日本災害食学会2024年度学術大会

日本
災害食

『中越地震20年 ：新潟から全国へ、そして世界へ』

参加費 **無料** 😊

開催趣旨

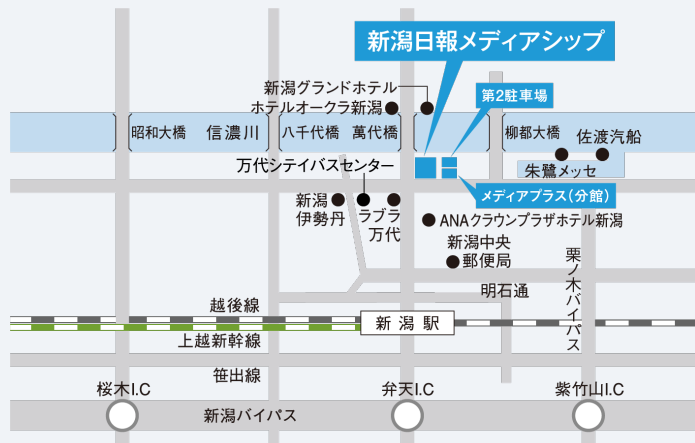
地震災害、水害、雪害などが頻発する中、新潟地域では中越地震を一つの契機に、災害時の食に関する研究開発、対策等が産学官連携のもと大きく発展し、それは全国へと波及してきました。中越地震から20年間の成果と対策をまとめ、今年の能登半島地震を含め残された課題を明確にするとともに、世界の災害での食の備えの進展を図りたいと思っています。ランチョンセミナーでは、実際に災害食を試食頂くとともにメーカーから美味しい食べ方をプレゼンしてもらいます。ご説明の災害食はお土産にお持ち帰り頂けます。

災害食に興味関心のある市民の皆様、自主防災組織関係の皆様、ご参加をお待ちしています。

- 日時 令和6年8月25日（日） 10：45～15：30（10:30開場）
- 定員 150名（ランチョンセミナー先着100名無料）
- 主催 一般社団法人 日本災害食学会

<http://www.mmjp.or.jp/TELEPAC/d-food/>

- 会場 新潟日報メディアシップ2F 日報ホール（新潟市中央区）



新潟駅から
タクシー 約3分
徒歩 約10分

締め切り
8月7日（水）

- 申し込み <https://jdf2024-gest.peatix.com/>

上記URLもしくはQRコードからお申し込みください。
定員を超えましたら申し込みを打ち切らせていただきます。

※プログラムは裏面をご覧ください。



★市民公開講座・シンポジウム プログラム

8月25日（日）

10:45～11:45 基調講演


別府 茂 日本災害食学会副会長
『中越地震から20年 食の課題、新潟で何が？』

11:45～13:15 ランチョンセミナー（災害食試食会）

『災害食の美味しい食べ方と企業プレゼンテーション』

13:15～13:30 休憩

13:30～15:30 シンポジウム

- 
- ・土田 直美氏 新潟県柏崎地域振興局健康福祉部
『災害時食のセーフティネット検討会
－災害食の普及に向けた産学官連携による次世代への継承－』
 - ・高本 清彦氏 新潟県産業労働部
『ローリングストックキャンペーン』
 - ・坪山（笠岡）宜代氏 医薬基盤・健康・栄養研究所
『日本発の災害食を国際標準（ISO）へ』

パネルディスカッション

8月24日13:00～8月25日16:00

@1階 みなと広場

学会・企業等展示もあります！

2024年度学術大会実行委員会

藤村忍、別府茂、渡辺紀之、島元紗希

お問い合わせ先 jikkou2024@telepac.jp